

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



4/11(火)・12(水)

新社会人 パワーアップセミナー

中央ふれあい館で開催。市内の企業に就職した新社会人76人が名刺交換、電話対応、お茶の出しかたなど、ビジネスに必要なマナーを実践形式で学びました。



グリーンセンター



市内保育所が開所

並木東保育所・本町保育所など市内保育所が開所しました。園児が、くす玉割りや、歌で新しい保育所生活のスタートを祝いました。



4/8(土)・9(日)

日本女子プロ野球リーグ2017 川口市民応援デー

桜咲く青木町公園総合運動場野球場で行われた埼玉アストライアホーム開幕2連戦。一進一退の攻防、選手たちのひたむきなプレーに会場は大いに盛り上がりました。



三ツ和公園

川口の桜

市内にはたくさんの桜の名所があります。天気の良い日、家族連れや散歩中のかたなどが、笑顔で満開の桜を眺めていました。



2017年桜
動画配信

YouTube

<https://youtu.be/mDFGycJSSXA>



4/7(金)

川口じりんMBC ブロック準優勝

第48回全国ミニバスケットボール大会で女子の川口じりんMBCがCブロックで準優勝に輝きました。大会に出場した感想や今後の意気込みを語りました。

みんなでつくる 川口の元気

vol.31

みなさん、こんにちは。新緑がまぶしい清々しい季節になりました。元気にお過ごしでしょうか。

今回は、約1年後に迫った中核市への移行についてお話しします。

川口市は人口が政令指定都市を除いて全国第3位であり、当然、移行後は中核市の中でも第3位の中核市となります。現在、本市は着々とその準備を進めていますが、移行を目指したのは、間もなく60万都市になるという、本市の規模に見合ったサービスの提供が必要と考えたからです。

では、中核市になると何が変わるのでしょうか。

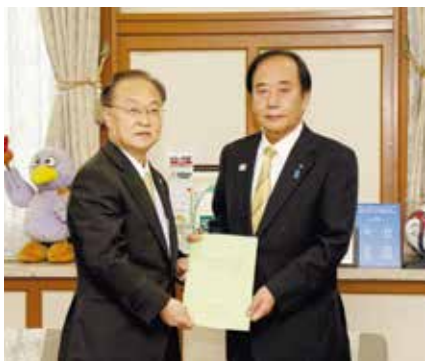
例えば喫緊の課題として待機児童の解消があります。これまで保育所の整備は県の設置認可でしたが、移行後は市に権限が移譲されるため、本市の実態に応じた迅速かつ柔軟な保育所整備が可能となります。

その他に分かりやすいのが保健所です。デング熱などの感染症が発生した場合、現在は診断した医療機関が県の保健所に届出し、県の関係機関で協議してから、市の担当課に対策等が示されるため、どうしても対応に時間がかかってしまいます。移行後は、市の医療機関から直接市の保健所に届出されるため、すぐに意思決定ができ、迅速に対応することができます。つまり、川口市民の健康は川口市自らが守っていくことです。

このように中核市になると、保健医療、福祉をはじめ、約2200以上の権限が本市に移譲され、60万市民の目線に合わせたより拡大した政策を行えるようになりますので、ぜひ、ご期待ください。

中核市移行まであと1年

川市長 奥ノ本信夫



4月13日 県知事に中核市移行の申し入れ



4/8(土)・9日

第83回春の安行花植木まつり

川口緑化センターほか4会場で開催。花や植木の展示・販売や親子生け花教室などが行われ、春の植物を楽しむ多くの来場者でにぎわいました。



4/18(火)

第6回 川口クマガイソウまつり

根岸小学校の校章にもデザインされているクマガイソウが今年も開花しました。かつて小学校周辺に咲き誇っていたといわれ、現在絶滅危惧種であるこの花をこれからも守っていきます。